

オプトアウト文書

西暦 2025 年 3 月 3 日

「生理食塩液の最適な形態への処方オーダー修正プロトコルの評価」の対象になられる方および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究の実施にあたっては、当院倫理審査委員会の承認ならびに、病院長より許可を受け、倫理指針および法令を遵守して実施します。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の相談窓口までお願いします。

[研究課題名] 「生理食塩液の最適な形態への処方オーダー修正プロトコルの評価」

[研究機関名・長の氏名] 三重中央医療センター院長 下村 誠

[研究責任者所属・氏名] 三重中央医療センター 薬剤部 鈴木亮平

[分担者・氏名] 三重中央医療センター 薬剤部 大井勇秀

三重中央医療センター 薬剤部 山内貴子

三重中央医療センター 薬剤部 高橋昌明

[研究の目的]

本研究は、薬剤師が医師と事前に合意した生理食塩液の最適な形態への処方オーダー修正プロトコルの活用状況及び評価を行うことを目的とした。

[研究の方法]

1. 対象

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の期間に当院に入院し、注射処方があった患者。

2. 利用、又は提供する試料・情報の項目

医師・薬剤師間で事前に合意した生理食塩液の最適な形態への処方オーダー修正プロトコル（アンプルの注射薬、投与量が整数以外のバイアルの注射薬の溶解液などが生食 2 ポートの場合はプラスチックボトル入り生食へオーダー修正）に基づきオーダー修正を行ってきた件数と内容、経済的効果、所要時間の削減効果。

3. 実施時期

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

4. 研究期間

研究を行う期間は、許可日より2026年3月31日まで

5. 共同研究機関の名称および研究責任者の氏名

なし

6. 個人情報の管理について

研究対象者の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

7. 医学・看護学上の貢献

本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は将来、業務の効率化に伴う医療の質の向上、最適な生食の適正使用に貢献できる可能性が高いと考えます。この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。
(研究に協力されない場合も不利益等の影響はありません。)

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

三重中央医療センター 薬剤部 医薬品情報管理主任 鈴木亮平

TEL: 059-259-1211 (代表)